

## いわき市感染症発生動向調査 令和8年第15週(4月6日～4月12日)

○定点把握対象疾患(報告数が多い上位3疾患)

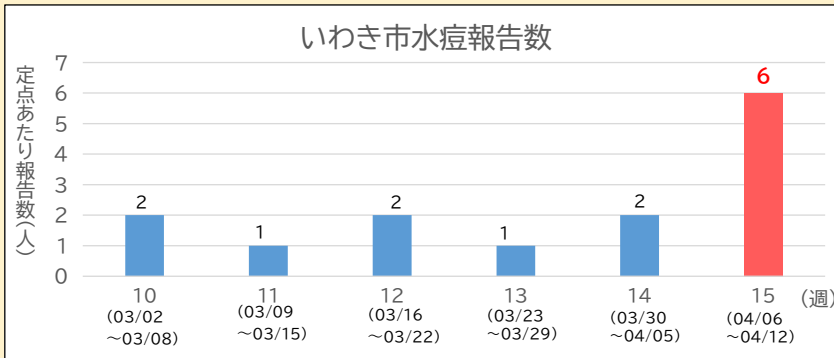
順位	疾患名	定点あたり患者報告数	最近の傾向(過去2週間との比較)
1	感染性胃腸炎	3.60	増加
2	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.40	減少
3	水痘	1.20	増加

※その他の定点把握対象疾患の報告数については、福島県感染症発生動向調査報告(ホームページ内リンクあり)からご確認ください。

### ○今週のトピックス

#### ◆水痘(みずぼうそう)に注意◆

- ◆市内で流行がみられています。県内でも前週に比べ増加しており、注意が必要です。
- ◆お子さんに多い感染症ですが、大人(特に妊婦)が初めて感染すると重症化する恐れがあります。
- ◆感染予防のために、マスクや手洗い、タオルの共有を避けるなどの感染対策を心がけましょう。ワクチンの接種も有効です。

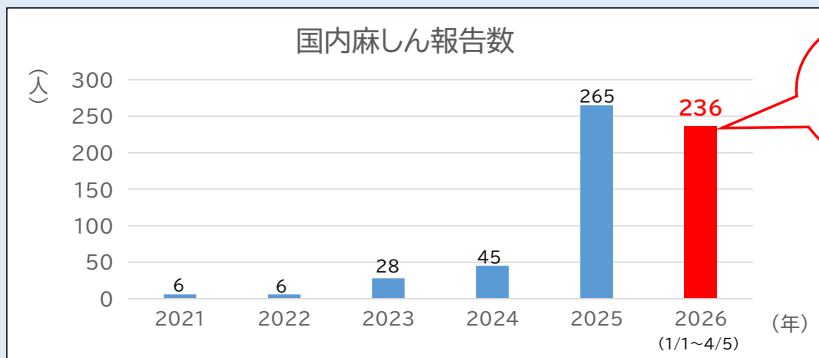


#### ◆麻疹(はしか)に注意◆

- ◆国内外における麻疹(はしか)の報告数が増加しています。
- 海外渡航後は、体調の変化に気を付けていただくとともに、国内での感染にもご注意ください。
- ワクチン接種が有効な手段ですので、定期接種の対象者(1歳児、小学校就学前1年間の幼児)はワクチンの接種をご検討ください。



【麻疹(はしか)について】  
市ホームページ



令和7年の年間報告数にせまる!



#### ◆インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症に注意◆

- ◆今後、ゴールデンウィークに向けて人の流れが活発になり、飲食の機会も増えることから、**感染拡大に注意が必要です。**
- ◆今シーズンで既に罹った方も**再度、感染する恐れ**がありますので、引き続き基本的な感染対策が必要です。



【季節性インフルエンザについて】  
市ホームページ



【新型コロナウイルス感染症基本的な感染対策について】  
市ホームページ